



登別市環境保全市民会議
会長 仲川 弘誓さん

環境と一口に言いますが、市民会議での活動を通じて感じることは、環境というものは実に幅広いものだという事です。しかしながら登別市には環境基本計画があり、幅広い環境施策が分かりやすく系統的に定められています。市民会議ではその施策の推進をテーマに議論を重ね、集中的に検討すべきものは部会を設けて検討しています。

この市民会議の役割は、生活環境について言えば、環境に優しい暮らし方のヒントを提案し、そのことを家庭や事業所、団体活動に取り入れ実践することだと思えます。例えば節電や節水、ごみを減らすなど、身の回りのちよっとしたことの実践がCO₂の削減につながります。

環境家計簿の普及についても、まだ市民に浸透したとはいえない状況です。これまでの取り組みを踏まえさらに工夫を重ね、これからは一つ一つできることから取り組んで、少しでも環境活動を推進していきたいと考えています。

インタビュー これまでの活動を振り返って



登別市環境保全市民会議
副会長 石田 久さん

わたしが委員として登別市環境保全市民会議に参画したのは、7年前の平成15年6月のことでした。そのころすでに地球温暖化が世界的に議論され、循環型社会の構築に取り組み始めていた時期でした。そのような状況の中で、市民、事業者団体と行政が協働して登別市の環境保全に具体的に取り組むことが求められたと記憶しています。

環境保全活動は、実態をよく知り、理解しやすく簡単に誰にでもなじめることができるよう、『環境家計簿の作成と普及』、『市内の野生生物』、『自然等の遺産調査』などについて検討や考察をしました。そして実施可能なものから各所属団体に持ち帰り、『まず自分たちにできることは実行』を合言葉として、普及啓発に務め、今日に至っています。

豊かな自然環境とわたしたちの生活とを共存共生し、登別市が持続的発展をするためには、どのような環境保全活動をしていくべきかを皆さんと共に議論を重ね、取り組んでいきたいと思っています。



今年度から2力年で取り組みを開始する『歩いてみませんか「わが家の散歩道」』事業は、自宅付近の散歩道を紹介し、散歩道の途中にある建物の由来や自然、風景などの写真と説明文を加えた冊子を作成するものです。

普段見落としがちな地域の自然風景や由来などを発掘し、魅力を再発見することにより郷土への愛着心の芽生えや戸外活動をするきっかけづくり、自動車利用の抑制による健康維持やCO₂の削減、環境活動の教材や観光PRなどへの活用に役立ちます。

今年度は、登別の自然に興味を持っていただくために市内に生息する『野生生物データ』を紹介するホームページを作成します。

また、『わが家の散歩道』を作成するための資料を市民から募集し、来年度中に作成する予定です。

『歩いてみませんか「わが家の散歩道」』事業について

『歩いてみませんか「わが家の散歩道」』のための資料を募集します

散歩道の距離、見どころ、場所などは問いません。一人一人が楽しんで歩く散歩道を紹介してください。

▼募集期間 7月1日(水)〜平成22年5月30日(日)

▼募集票に記載する内容

- ①居住地(丁目まで)
- ②氏名、年齢
- ③散歩するようになったきっかけや散歩道への思い
- ④見どころとその説明
- ⑤そのほか見どころの写真や位置を表示した散歩道の概略図を募集票に添付してください

▼申込方法 市役所、各支所、市民会館、リンクルセンター、ふおれすと鉱山に備え付けの募集票に、必要事項を記入の上、リンクルセンターまで郵送または直接提出してください

申し込み・問い合わせ
環境対策グループ
☎05 29 58
〒059-0002
幸町2丁目5
リンクルセンター内